

機械器具 76 医療用吸入器
一般医療機器 一般の名称:非加熱式ネブライザ (35457000)

水平(10cc)式ネブライザ

【警告】

医師又は医療従事者の指示、指導のもとに使用してください。

【禁忌・禁止】

- 人工呼吸器の回路および呼気の排出ができなくなるような気管内チューブや気管切開チューブなどと接続しないこと。
- 本品を人工鼻や人工鼻フィルターなど閉塞や目詰まりを起こすようなものと併用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1.形状、構造

全体構成図

①吸入マスク使用時



ネブライザジャー（本体）

②マウスピース使用時



送気ホース

吸入マスク
(サイズ:S,M,L,XL)



マウスピース

T コネクタ

リザーバー管



コネクタ



構成:本体のネブライザジャーに上記の付属部品を組み合わせることで全体構成図①と②を実現する。なお本体及び各付属品は単体でも販売いたします。

2. 原理

外部からのガス供給源に送気ホースを接続し水平(10cc)式ネブライザキットに供給すると、あらかじめネブライザジャー内に用意された処方薬液がベンチュリー効果によって吸い上げられ霧状に噴霧されます。吸入マスクやマウスピースにより患者に吸入されます。

<材質>

本体:カップ部分は PP(ポリプロピレン)、キャップ他は PE(ポリエチレン)

吸入マスクおよび送気ホース:PVC(ポリ塩化ビニル)

マウスピースおよび T コネクタ:PE(ポリエチレン)

リザーバー管:EVA(エチレン・酢酸ビニル共重合樹脂)

コネクタ:ABS 樹脂

【使用目的又は効果】

患者に吸入させるため、エアロゾル化した水又は医薬品を供給するための装置である。

【品目仕様】噴霧量:供給流量 5L/min 時 噴霧量が約 0.4g/min 以上

【使用方法等】

- 送気ホースの一端をガス供給源に接続します。
 - ガス駆動源と距離があり、送気ホースをつなぎ合わせて延長する際はコネクタを使用します。
 - 送気ホースのもう一端をネブライザジャー下部に接続します。
 - ネブライザジャーのキャップを開けて処方された薬液を注ぎます。
 - ネブライザジャーのキャップを時計回りにリークが発生しないようにしっかりと閉めます。
 - 吸入のために全体構成図①、②のように吸入マスクやマウスピースなどの付属品をリークが発生しないようにしっかりと取り付けます。
 - ガス供給源を作動させます。(ガス流量 4~8 L/分に調整します。)
 - エアロゾル(霧)が吸入マスクやマウスピースから発生していることを目視で確認します。
 - 吸入マスクで口と鼻を覆い、医療従事者の指示に従い、ゆっくり息を吸ったり吐いたりします。マウスピース使用時はマウスピースを口にくわえて唇を閉じゆっくり息を吸ったり吐いたりします。(吸入時はできるだけネブライザ本体を傾けないようにしてください。)
 - 薬液が出なくなったら治療は終了です。通常、カップ内に少量の薬液が残ります。
 - ガス供給源からのガスの送気を停止します。
- (洗浄方法)
- 毎使用後に、送気ホースをはずした後、ネブライザ内に水を注ぎ入れ再度、送気ホースを接続し残った薬液を洗うためにガスを数秒間送気し、洗い流します。
 - その後、分解してすべての部品(送気ホースを除く)を中性洗剤を溶かした温水で洗い、きれいにすすぎます。清潔な乾いた布などで水気を十分にふき取り、自然乾燥させた後、清潔に保管します。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- 医薬品の種類、用法・用量については医師の指示に従うこと。
- 10cc を超える量の薬剤を入れないこと。(霧化能力の低下や漏れのおそれがあるため)
- 本品は滅菌しないこと。
- 同一患者でのみ複数回使用可能です。他の患者に使用しないこと。(交差感染のおそれがあるため)
- すべての部品は使用開始から 3 ヶ月を最長期間として交換してください。汚れや破損がある場合は交換してください。

【保管方法及び有効期間等】

<貯蔵・保管方法>

水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光のあたる場所を避けて室温で保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:京中貿易株式会社

京都府京都市中京区神泉苑通御池下る神泉苑町 1 番地 2

Tel:075-811-0545

製造業者:Hangzhou Jinlin Medical Appliances Co., Ltd. (中華人民共和国)